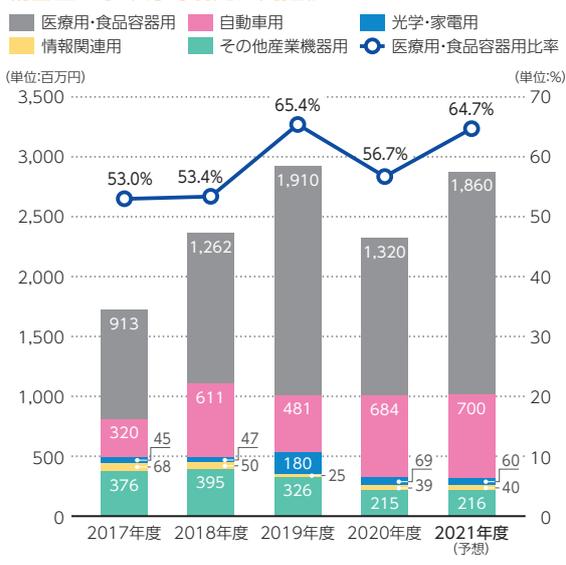


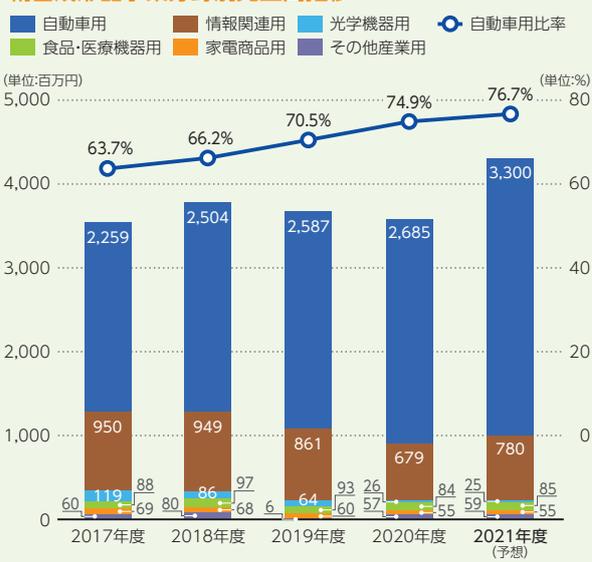
事業セグメント別売上高推移



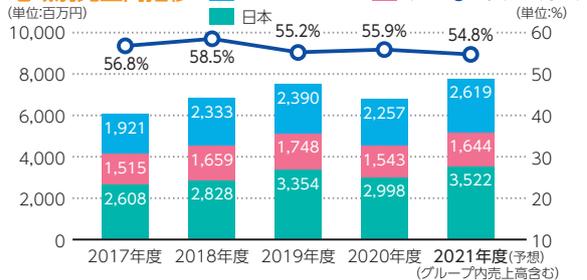
精密金型事業分野別売上高推移



精密成型品事業分野別売上高推移



地域別売上高推移



(注) 各指標の金額は、百万円未満を四捨五入しております。

事業セグメント別

当社の事業セグメントは、祖業であり競争力の源泉であります精密金型事業と2001年の上場を機に参入した精密成型品事業で構成されております。

精密金型技術を活用した精密成型品事業の売上高比率は、2014年度以降、売上全体の約60%程度で推移しております。

中期的な方針として売上規模の拡大は、自動車用分野を中心とした精密成型品事業(下記精密成型品事業《分野別》資料をご参照ください)で計画しております。

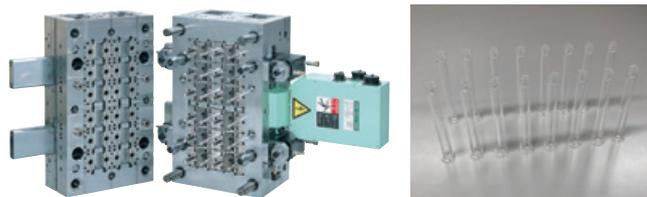
2021年度につきましては、精密金型事業での安定的な受注の継続および精密成型品の生産回復による売上高の増加を目指しております。

精密金型事業《分野別》

精密金型事業は、価格競争に陥る分野とは一線を画し、売上規模の拡大ではなく、より付加価値の高い製品への集中を進めております。

新型コロナウイルス関連の製品も視野に入れ、医療用関連分野・食品容器関連分野への受注活動に注力し、併せて研究開発活動による他社との差異化および製造原価構造の改善による利益率の向上を目指しております。

【注射器用金型】



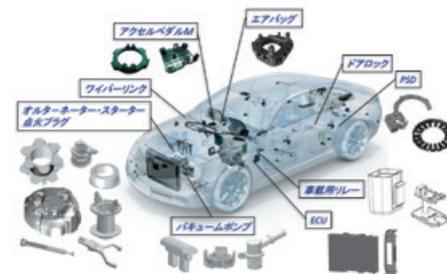
精密成型品事業《分野別》

精密成型品事業は、長期安定生産につながる自動車部品(2輪・4輪)分野の拡大を計画的に進めております。

品質保証体制のレベルアップを着実に実施し、今後増加する受注への対応のための増産体制の整備を順次実行しております。

今後拡大が予想されるEV(電気自動車)向けなどの新製品開発を鈴鹿工場(トピックスをご参照ください)を拠点に進めて参ります。

【4輪車関連の受注部品例】



地域別

タイ・インドネシア市場では自動車部品の受注拡大に対応し、成形設備の増強と品質保証体制の整備を進め、売上規模のさらなる拡大を目指しております。

中国市場では米中貿易摩擦や中国当局による各種の規制強化などを勘案し、中国国内市場の新規開拓および生産性の向上、固定費の削減などにより一定の利益の確保を目指しております。

私たちの企業理念

継続企業として私たちが考える『使命』（ミッション）、『価値観』（バリュー）、『目指す企業像』（ビジョン）をベースに、全社員一人ひとりが情熱を持って自律的に考えて動き、お客様に安心をお届けすることを通じ、社会に貢献し、企業価値の向上に努めて参ります。

『私たちの使命』（ミッション） 何のために存在し、何をを目指すのか

全社員一人ひとりが、情熱を持って自律的に考えて動く、「不二＝2つとないオンリーワン」企業となり、お客様に安心をお届けすることを通じ、社会に貢献し、社員の幸福の実現を目指します！

『私たちの価値観』（バリュー） -社訓- 何を大切に考えるのか

「**技術は命**」— 決して絶えることのない技術革新を継続しなければ企業として存続できず、社員の生活も守れません。

「**良品は力**」— お客様にとって、最適な製品・サービスを提供することが、企業発展のための最高の力になります。

「**誠意は道**」— 企業人である前に、一人の社会人として、常に誠意を持って人と接することは、すべての基本です。



『私たちが目指す企業像』（ビジョン）



TOPICS

鈴鹿工場開設準備状況



工場概要

- ・名称 鈴鹿工場
- ・住所 三重県鈴鹿市御園町(御園工業団地内)
- ・開設 2022年4月予定
- ・業務 精密成形品の開発・製造
- ・用地 土地4,074㎡、建物1,676㎡

今回新たに開設いたします鈴鹿工場は、海外拠点での自動車部品の供給先である日系メーカー様の多くが集中する東海地域での量産拠点としての位置づけとともに、グループ全体の精密成形品事業のマザー工場として、今後予想されるEV(電気自動車)、自動運転車への移行に伴い自動車部品の電動化・電子制御化が急速に進む中で、対応する新製品開発の拠点とすることを目指しております。

新製品の開発には、当社の精密金型技術と2019年にグループ化した秋元精機工業の精密板金プレス技術とを組み合わせ、新たな部品の試作から海外拠点での量産立ち上げまでを一括してご提案することで受注獲得を目指します。

また、タイ、インドネシアおよび上海の量産拠点での品質保証・品質管理および生産性の向上に向けた製造工程の自動化設備の開発を併せて進めることを予定しております。

内外装、電気設備工事、一部の生産設備の設置を完了し、既存の生産品の移管の準備を進めております。



会社概要

商号	不二精機株式会社 FUJI SEIKI CO., LTD.
設立	1965年7月1日
資本金	5億円
従業員数	114名
事業所	本社・松山工場・関東営業所
主な事業内容	プラスチックを加工するための射出成形用精密金型および成形システムの製造・販売 精密成形品その他の製造・販売

ネットワーク



株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月下旬
基準日	定時株主総会 毎年12月31日 期末配当 毎年12月31日 中間配当 実施する場合は6月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 TEL 0120-094-777 (通話料無料)
公告方法	電子公告 電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときには、日本経済新聞に掲載します。 公告掲載URL https://www.fujiseiki.com/ir/public/

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

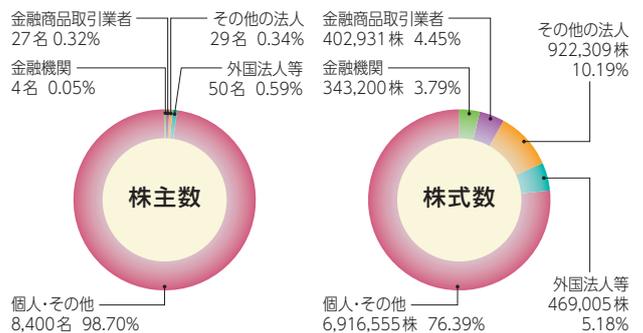
役員

代表取締役社長	伊井	剛
取締役副社長	宮崎	正巳
専務取締役	山本	幸司
常務取締役	藤本	由数
取締役	塩本	秀史
取締役(社外)	高井	昭
常勤監査役	菅橋	明
監査役(社外)	梅田	浩章
監査役(社外)	橋本	豊嗣

株式の状況

発行可能株式総数	23,720,000株
発行済株式の総数	9,054,000株
株主数	8,510名

株式所有者別状況



■ ■ ■ ホームページのご案内 ■ ■ ■

ホームページでも、当社の会社情報や最新のIR情報などがご覧いただけます。

<https://www.fujiseiki.com>



トップページ



IR情報ページ